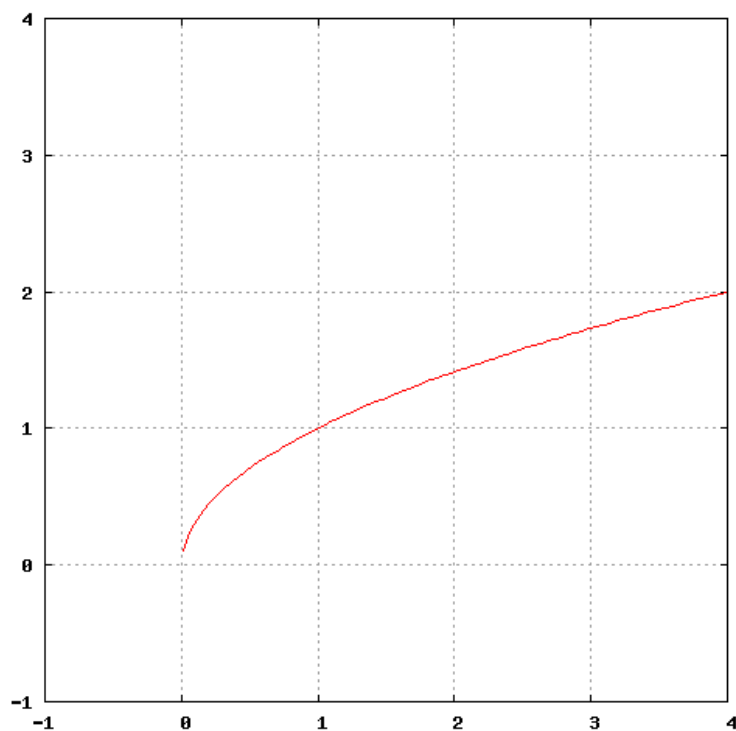


1-2. 無理関数

$x \geq 0$ であれば x の正の平方根として $\sqrt{x}$ が定まります。

$y = \sqrt{x}$ のグラフは図のようになります。変数 x が大きくなるに従って増加の度合いが緩やかになっていく点に注意します。



平行移動を考えましょう。グラフを x 軸方向に 1 だけ平行移動すれば $y = \sqrt{x-1}$ となります。もちろん根号の中は $x-1 \geq 0$ でなければいけません。この場合のグラフを描くと図のようになります。

